



淵野辺駅南口周辺のまちづくりに係るオープンハウスの実施結果

開催概要

令和4年9月9日(金)、10日(土)(2日間)
(9日: 267名、10日: 212名 計479名)

開催日

開催場所

	9日(金)	10日(土)
淵野辺駅 南北自由通路	15:00 ~ 20:00	10:00 ~ 15:00
図書館 (中央区鹿沼台)		
大野北公民館	-	-
青少年学習センター	10:00 ~ 15:00	10:00 ~ 15:00
鹿沼公園		

さがみはら国際交流ラウンジにおいても実施

展示内容

- 淵野辺駅南口周辺の公共施設等の立地状況・検討を進めるに当たって(次世代に引き継ぐ公共施設のあり方)
- 次世代に引き継ぐ淵野辺駅南口周辺のまちづくりの取組
 - 淵野辺駅南口周辺が目指していくまちづくり
(市民検討会 まちづくりWGの検討結果)
 - 鹿沼公園のゾーニングイメージ
(市民検討会 公園WGの検討結果)
 - 新しい施設のエリアマップ
(市民検討会 公共施設WGの検討結果)

会場の様子



アンケート結果【まちづくり】

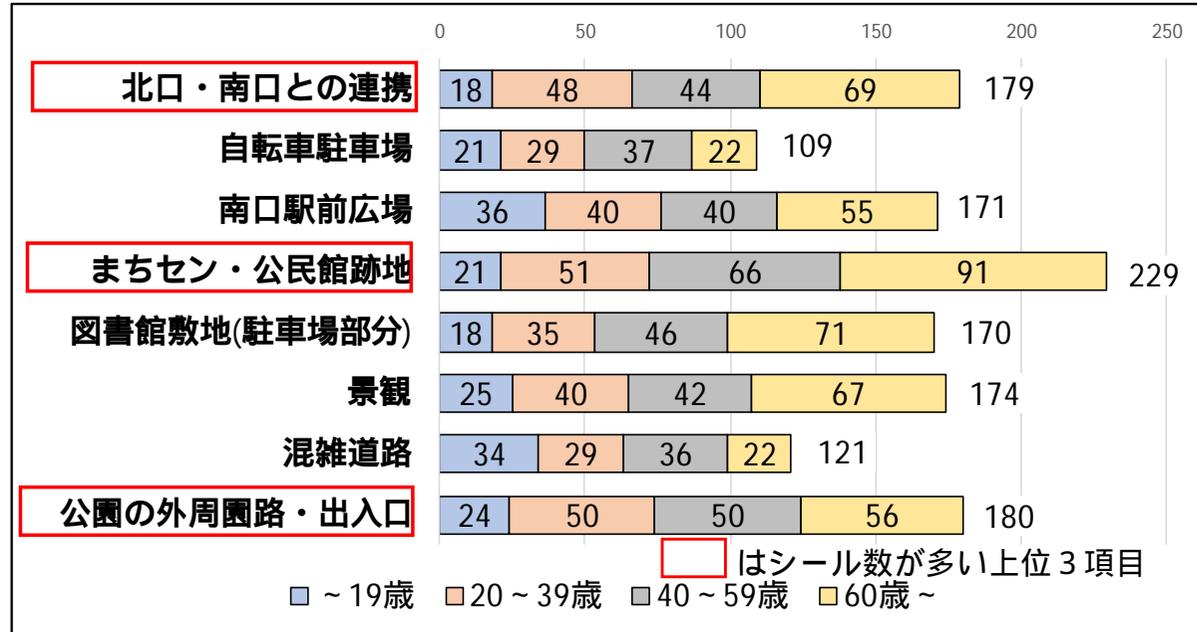


設問：最も重視したい「まちづくりの取組」について、3つ選んでシールを貼ってください。

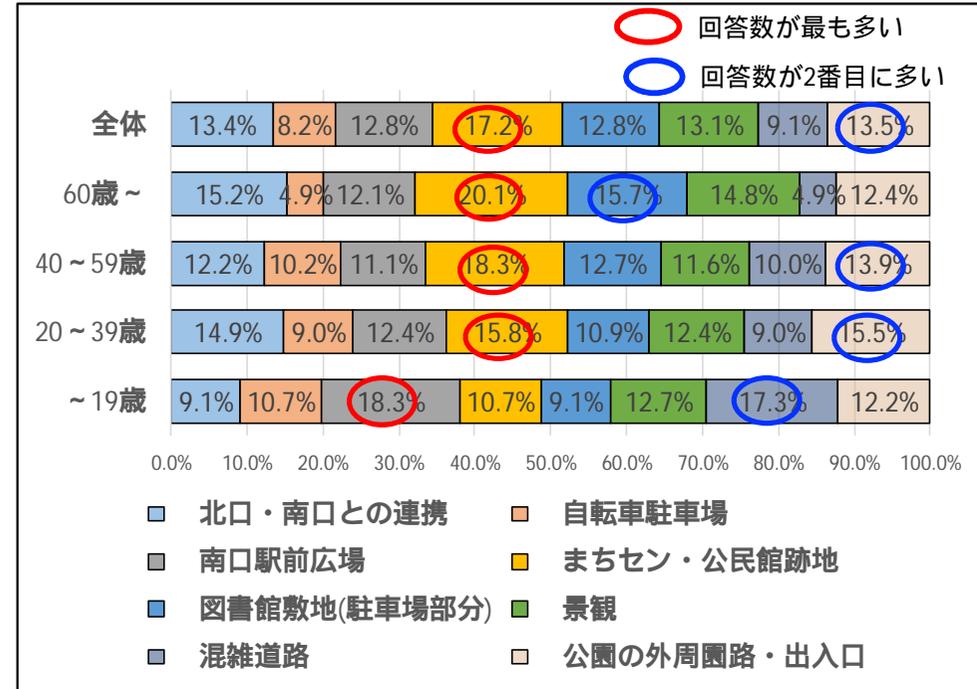
1. 回答数内訳（世代別、日別）

	～19歳		20～39歳		40～59歳		60歳～		合計
	9日	10日	9日	10日	9日	10日	9日	10日	
北口・南口との連携	12	6	33	15	25	19	40	29	179
自転車駐車場	13	8	18	11	27	10	17	5	109
南口駅前広場	23	13	27	13	25	15	28	27	171
まちセン・公民館跡地	11	10	31	20	38	28	51	40	229
図書館敷地(駐車場部分)	6	12	17	18	26	20	37	34	170
景観	14	11	26	14	23	19	33	34	174
混雑道路	22	12	16	13	22	14	16	6	121
公園の外周園路・出入口	11	13	33	17	23	27	28	28	180
合計	112	85	201	121	209	152	250	203	1333

2. 取組別回答数



3. 世代別回答率（世代別各項目回答数÷世代別全回答数）



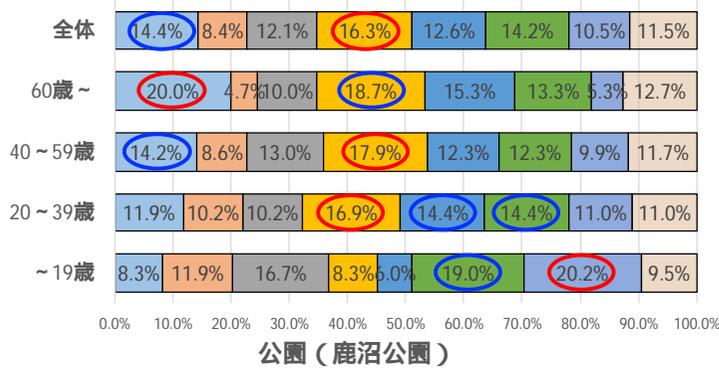
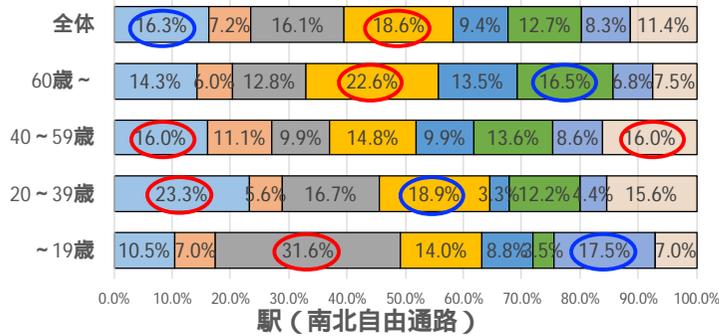


4. 場所別回答率

図書館、大野北公民館、青少年学習センター、国際交流ラウンジについては、合算した数を「施設」の結果として集計しています。

施設

(図書館・大野北公民館・青少年学習センター・国際交流ラウンジ)



- 北口・南口との連携
- 南口駅前広場
- 図書館敷地(駐車場部分)
- 混雑道路
- 自転車駐車場
- まちセン・公民館跡地
- 景観
- 公園の外周園路・出入口

5. アンケート結果と傾向

【取組別回答数】

「**まちセン・公民館跡地**」を重視する人が一番多く、次いで、「公園の外周園路・出入口」、「北口・南口との連携」の順となった。

【世代別回答率】

世代別では、**20歳以上の各世代は「まちセン・公民館跡地」を重視する人が一番多くなった**が、「～19歳」では、「南口駅前広場」が最も多い割合となった。

【場所別回答率】

施設、駅（南北自由通路）での全体の回答では、「**まちセン・公民館跡地**」を重視する人が一番多く、次いで、「北口・南口との連携」の順となった。

一方、公園（鹿沼公園）での全体の回答では、「**公園の外周園路・出入口**」を重視する人が一番多く、次いで、「まちセン・公民館跡地」の順となった。

公園利用者は、公園の外周園路・出入口の整備等に関心が高いことが伺える。

6. 主な意見

- ・北口と南口の連携に関する意見（スタンプラリーの開催、自転車での通行等）
- ・公民館跡地をイベントができるような場所、災害対応の場所
- ・人が集まってくるようなまちづくりをお願いしたい。

アンケート結果【公園】

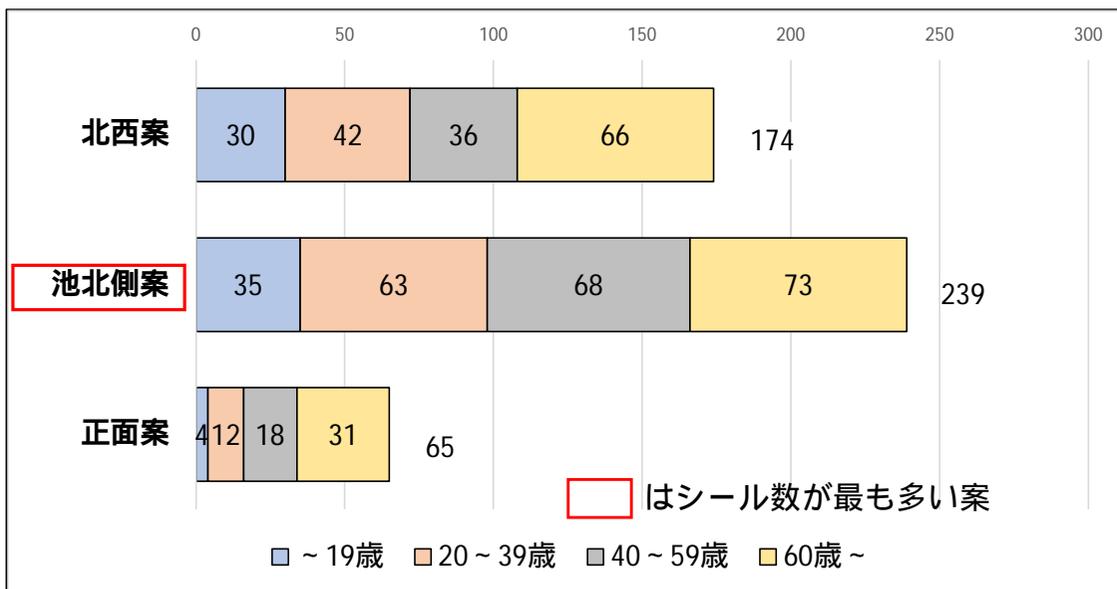


設問：複合施設の位置を3カ所想定し、公園機能に着目したゾーニングのイメージ図で、ご自分の考えに一番近いものにシールを貼ってください。

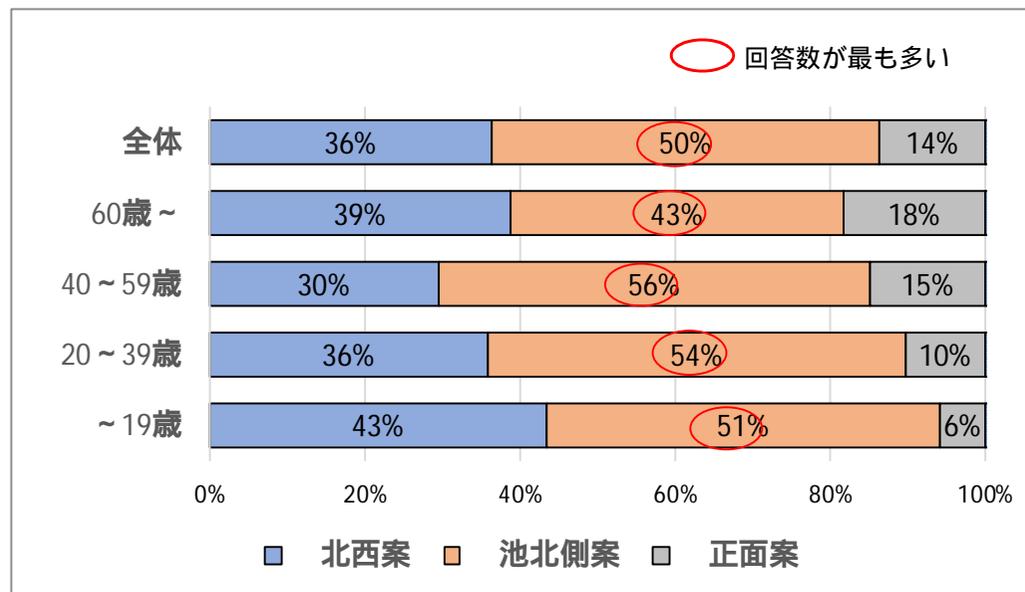
1. 回答数内訳（世代別、日別）

	～19歳		20～39歳		40～59歳		60歳～		合計
	9日	10日	9日	10日	9日	10日	9日	10日	
北西案	23	7	24	18	23	13	30	36	174
池北側案	10	25	37	26	39	29	41	32	239
正面案	4	0	8	4	10	8	17	14	65
合計	37	32	69	48	72	50	88	82	478

2. ゾーニング案別回答数



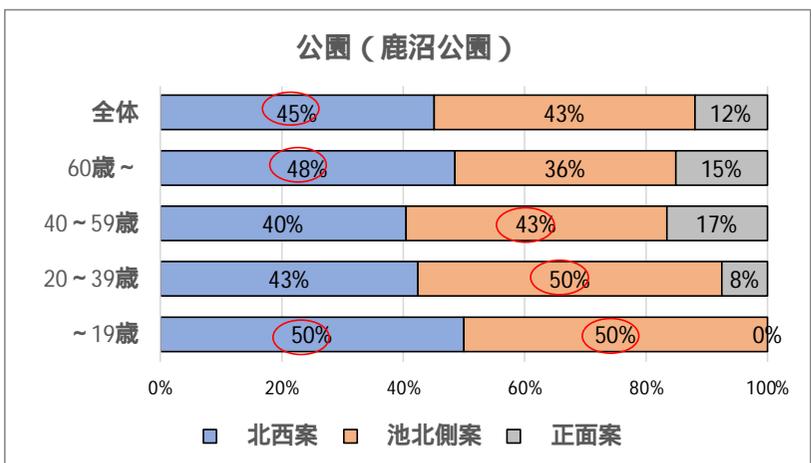
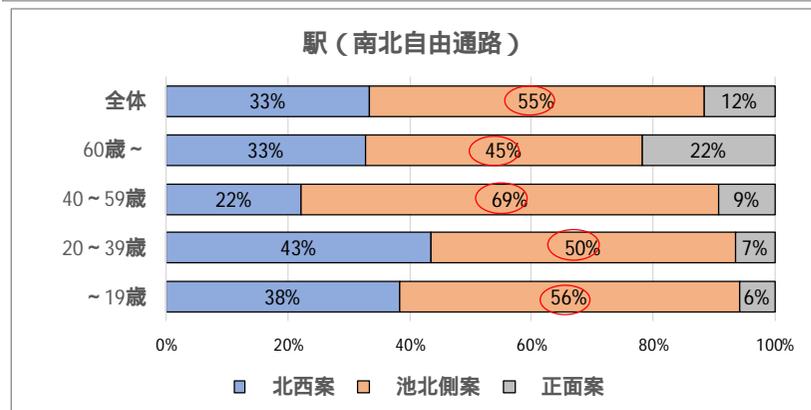
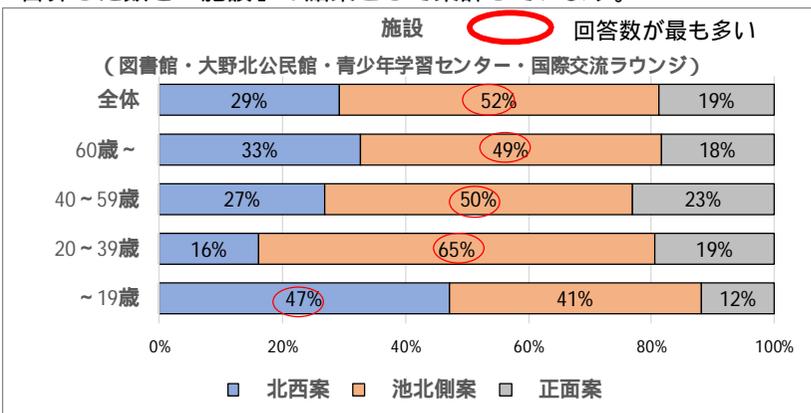
3. 世代別回答率（世代別各項目回答数÷世代別全回答数）





4. 場所別回答率

図書館、大野北公民館、青少年学習センター、国際交流ラウンジについては、合算した数を「施設」の結果として集計しています。



5. アンケート結果と傾向

【ゾーニング案別回答数】

「**池北側案**」を重視する人が一番多く、次いで、「北西案」、「正面案」の順となった。

【世代別回答率】

どの世代も「**池北側案**」を重視する人が一番多いが、「～19歳」では「北西案」が43%と比較的多く、また、「60歳～」では「正面案」が18%であるが、他の世代よりも多い結果となった。

【場所別回答率】

施設、駅（南北自由通路）での全体の回答では、「**池北側案**」を重視する人が一番多くなった。

一方、公園（鹿沼公園）での全体の回答では、「**北西案**」を重視する人が一番多くなっており、施設、駅（南北自由通路）とやや異なる傾向が伺える。

公園利用者と比べて、施設や駅利用者の方が、施設の利便性（駅近）を重視する傾向が伺える。

また、公園（鹿沼公園）での「～19歳」においては、「正面案」を重視する人が0人であった。

6. 主な意見

- ・鹿沼公園の特徴である交通公園部分と池は無くさないでほしい。
- ・公園内に気軽に座れるベンチがたくさんあるとうれしい（日陰など）。
- ・白鳥池の水をキレイにしてほしい。

アンケート結果【公共施設】

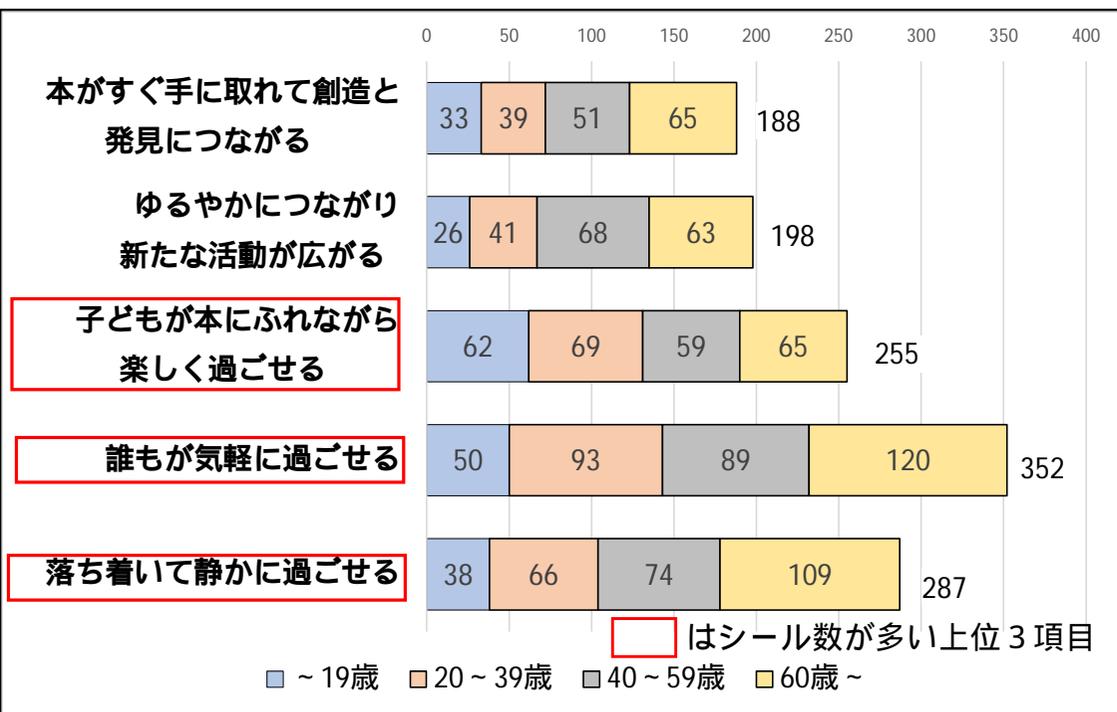


設問：エリアマップ内の魅力ポイントについて、イイネ！と思ったところにシールを貼ってください（3つまで）。

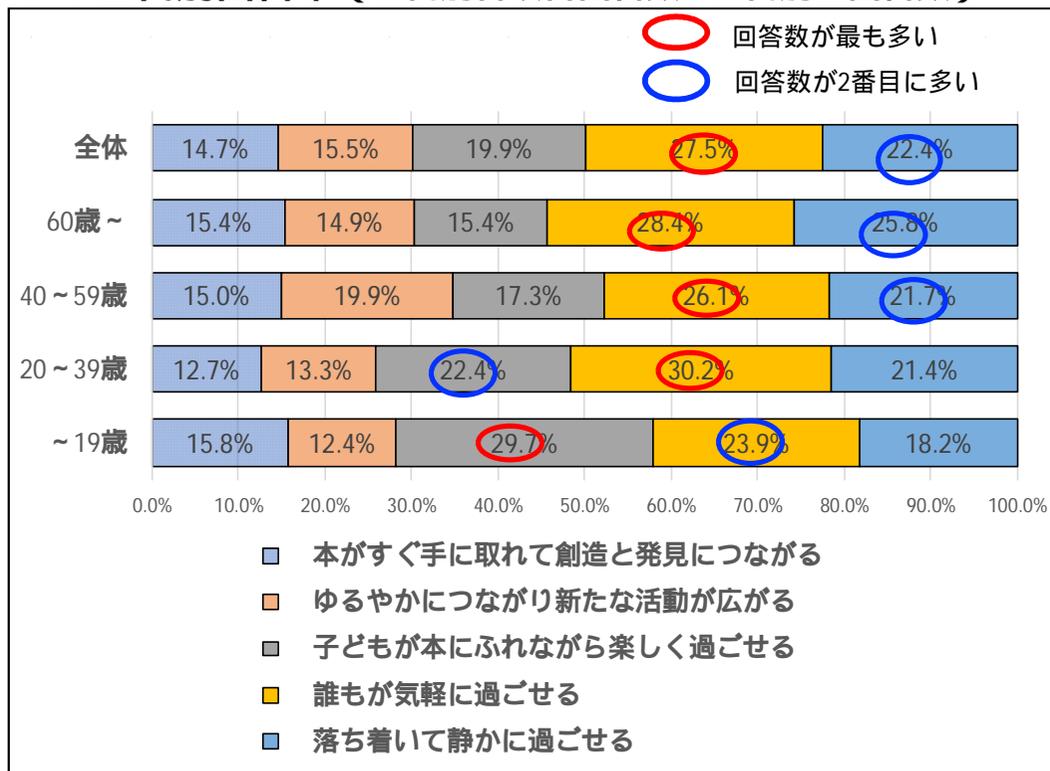
1. 回答数内訳（世代別、日別）

	～19歳		20～39歳		40～59歳		60歳～		合計
	9日	10日	9日	10日	9日	10日	9日	10日	
本がすぐ手に取れて創造と発見につながる	20	13	26	13	27	24	31	34	188
ゆるやかにつながり新たな活動が広がる	18	8	33	8	44	24	36	27	198
子どもが本にふれながら楽しく過ごせる	25	37	38	31	33	26	32	33	255
誰もが気軽に過ごせる	32	18	55	38	53	36	73	47	352
落ち着いて静かに過ごせる	19	19	38	28	40	34	53	56	287
合計	114	95	190	118	197	144	225	197	1280

2. 魅力ポイント別回答数



3. 世代別回答率（世代別各項目回答数÷世代別全回答数）





4. 場所別回答率

図書館、大野北公民館、青少年学習センター、国際交流ラウンジについては合算した数を「施設」の結果として集計しています。

施設

(図書館・大野北公民館・青少年学習センター・国際交流ラウンジ)

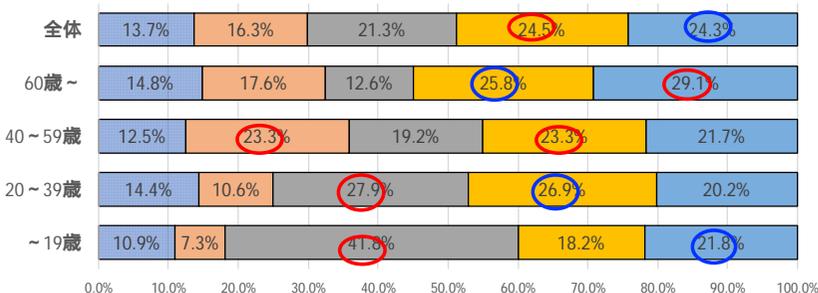
○ 回答数が最も多い
○ 回答数が2番目に多い



駅(南北自由通路)



公園(鹿沼公園)



- 本がすぐ手に取れて創造と発見につながる
- ゆるやかにつながり新たな活動が広がる
- 子どもが本にふれながら楽しく過ごせる
- 誰もが気軽に過ごせる
- 落ち着いて静かに過ごせる

5. アンケート結果と傾向

【魅力ポイント別回答数】

「誰もが気軽に過ごせる」を重視する人が一番多く、次いで、「落ち着いて静かに過ごせる」となった。

【世代別回答率】

20歳以上では、どの世代も「誰もが気軽に過ごせる」を重視する人が一番多く、「～19歳」では、「子どもが本にふれながら楽しく過ごせる」が最も多い結果となった。

また、「～19歳」、「20～39歳」では、「子どもが本にふれながら楽しく過ごせる」を重視する人が多い傾向にあり、「子どもや子育て世代等は子どもの遊び場等の関心が高い傾向が伺える。」

【場所別回答率】

施設、駅(南北自由通路)、公園(鹿沼公園)の全ての場所における全体の回答では、「誰もが気軽に過ごせる」を重視する人が一番多かった。

一方で、2番目に多く選択したものについては、駅(南北自由通路)、公園(鹿沼公園)では、「落ち着いて静かに過ごせる」であったのに対して、施設では、「ゆるやかにつながり新たな活動が広がる」であった。施設利用者は、利用者同士のつながりや新たな活動へ参加しやすい環境を望んでいる人が多い傾向が伺える。

6. 主な意見

- ・現状の機能を損なわないで効率よく活用できる開発をしていただきたい。
- ・青少年が夢に向かって進む手助けになるよう、育成に重きを置いて考えて欲しい。演劇・ダンス・バンド等文化的な施設を。
- ・市民のボランティア活動の情報や相談に乗ってもらえるエリアがあると、市民の活動が活発になる。
- ・災害時に公園と併せてどう使うかも検討してほしい。
- ・費用を抑えてほしい。